

# 取扱説明書 保証書付



## エアロオーブン

商品型番：エー・オー **AO-250K** / ケー **AO-250R** / エー・オー **AO-250W** アール エー・オー ダブル

このたびは「エアロオーブン | AO-250K / AO-250R / AO-250W」をお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでもご覧になれるところに必ず保管してください。

本製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。  
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

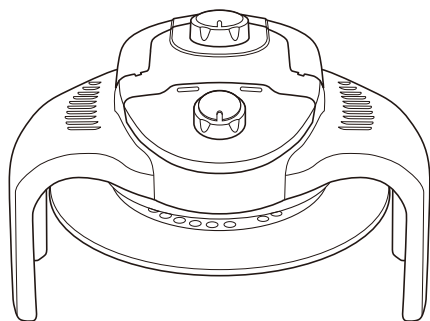
© 株式会社クマザキエイム

## 目次

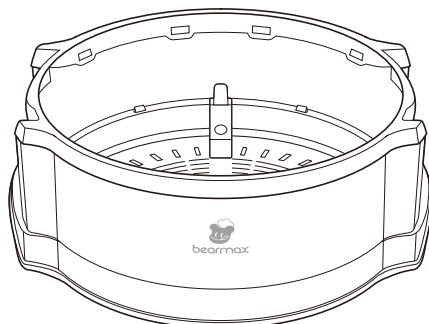
■はじめに	● 商品を確認する	2
	● 主な仕様	3
	● 安全上のご注意	4~6
	● はじめてご使用いただく前に	7
	● 準備する	8
● 各部の名称		9
	■ご使用方法	
	● 調理する	10~12
	● 拡張リングの使い方	13
● お手入れについて		14
	● 部品・付属品について	14
	■困ったとき	
● 故障かな?と思ったら	15	
■保証		
● 保証とアフターサービス	16	

## 商品を確認する

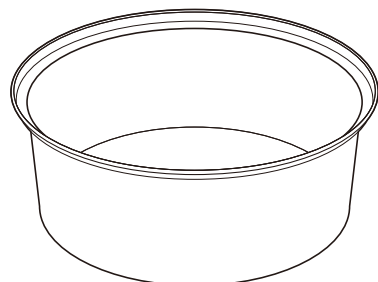
箱を開けたら以下の同梱品が入っているか確認してください。



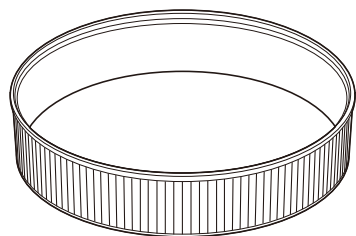
▲ オープントップ



▲ ベース

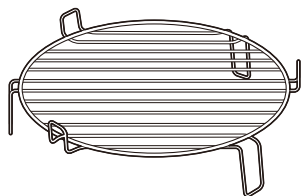


▲ ポット

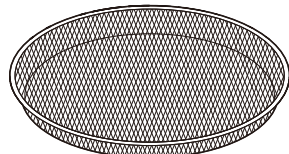


▲ 拡張リング

※ベースの内側に収納されています。



▲ ラック



▲ 網

その他：●取扱説明書(保証書付) ●レシピブック

## 主な仕様

本 体	電源	AC100V 50/60Hz		
	消費電力	1000W		
	ヒーター種別	カーボンヒーター		
	最大外形寸法(約)	幅：318 × 奥：289 × 高：243 mm ※注1		
	質量(約)	2.19 kg		
	電源コード長(約)	1 m		
	加熱方式	遠赤外線		
	安全装置	安全ハンドル	耐久性：10000回	
		温度ヒューズ	感知温度：133℃	
	加熱可能温度幅	90～250℃		
	ガラスボウル耐熱温度	300℃		
	タイマー機能	最大60分		
	本体色	AO-250K：ブラック×シルバー		
AO-250R：レッド×ブラック				
AO-250W：ホワイイト×ブラック				
材質	PP、PBT、PET、グラスファイバー、ガラス			
ポット	最大外形寸法(約)	直径：265 × 高：105 mm		
	質量(約)	470 g		
	容量(約)	4.5 L ※注2		
	材質	アルミニウム		
	表面加工	フッ素コーティング		
網	最大外形寸法(約)	直径：220 × 厚：25 mm		
	質量(約)	110 g		
	材質	スチール (クロムメッキ加工)		
ラック	最大外形寸法(約)	直径：230 × 厚：65 mm		
	質量(約)	120 g		
	材質	スチール (クロムメッキ加工)		
拡張リング	最大外形寸法(約)	直径：260 × 厚：57 mm		
	質量(約)	239 g		
	材質	ステンレス、シリコン		

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告無く変更される場合があります。

※注1：拡張リング使用時 → 幅：318 × 奥：289 × 高：295 mm

※注2：拡張リング使用時 → 7 L

## 安全上のご注意

※電気製品は、正しく取り扱うことで安全にお使いいただけます。  
ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために「警告」と「注意」の2つに区分しています。

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

△の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。

⊘の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

●の記号は「しなければならない行為(強制事項)」を示します。

## 警告

**交流100V以外で使用しない**  
表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

**国外では使用しない**  
本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。  
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

**電源コードを傷つけない**  
無理な使いかたをすると電源コードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- 電源コードの上に重いものを乗せる。
- 途中でつぎ足したりなどの加工する。
- 無理に折り曲げる。
- 傷をつける。
- ねじったり、引っ張ったりする。
- 熱器具に近づける。
- 電源コードは束ねたまま使用する。

※電源コードが傷んだときは、お買い上げの販売店、または発売元に修理をご依頼ください。

**電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む**  
感電・発煙・発火の恐れがあります。

**コンセントは単独で使用する**  
他の器具と併用したり、延長コード、電源タップでのたこ足配線で使用すると、異常発熱し、発火・感電の原因となります。

**差し込み部分は定期的に点検する**  
定期的に電源プラグと器具用プラグに付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。ほこりにより、ショート・絶縁不良・発火・発熱が起こり火災の原因となります。

**分解しない**  
本機を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調節・修理は、お買い上げの販売店、または発売元に依頼してください。

**水濡れ禁止**  
本機および電源コードを濡らしたり、水につけないでください。ショート・感電の原因となります。

## 警告

**濡れ手禁止**  
濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電やけがの原因となります。

**雷が近づいたら電源コードをコンセントから抜く**  
落雷の恐れがあります。

**屋外では使用しない**  
本機は屋内での使用を目的に設計されています。

**お子さまに触れさせない**  
子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所に置かないでください。けが・やけど・感電をする恐れがあります。

**放熱口に触れない**  
使用中、オーブントップや放熱口、その周辺に顔や手を近づけないでください。やけどの恐れがあります。特に乳幼児には絶対に触らせないように、ご注意ください。

**壁や家具の近くでは使用しない**  
製品の周辺は少なくとも15cm以上空けて使用してください。熱で壁や家具を傷め、変色や変形の原因となります。

**カーテン等の可燃物の近くでは使用しない**  
火災の原因となります。

**使用中は本体を布や紙、ビニールなどで覆わない**  
故障・火災の原因となります。

**放熱口をふさがない**  
放熱口を塞ぐと内部に熱がこもり、故障や火災の原因となります。

**異常・故障時には、直ちに使用中を中止する**  
異臭、異音が出たり、落下や破損したときはコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電・けがの恐れがあります。すぐに使用を止め、お買い上げの販売店、または発売元に相談ください。

**異物を入れない**  
蒸気口やすき間などに金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。(特に小さなお子様にはご注意ください。)火災・感電の原因となります。

**火気の近くでは使用しない**  
感電や漏電の原因となります。

**ぐらついた台や傾いた所など不安定な場所に置かない**  
転倒や落下により怪我や故障の原因になります。

**温度の異常に高い場所で使用しない**  
火災・感電・故障の原因になることがあります。

**調理台の付近など油煙が当たるような場所に置かない**  
火災・感電・故障の原因になることがあります。

**電源コードを足などが引っ掛かりやすい場所に置かない**  
つまづいて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

**使用後は電源プラグをコンセントから抜く**  
火災・感電の原因となります。

**ポットに水や食用油以外の液体を入れない**  
発火・火災の原因となります。

**ポットに食材を入れていない状態で10分以上加熱しない**  
故障・発火・火災の原因となります。

**オーブントップをベースから外した状態で加熱しない**  
発火・火災の原因となります。

**耐熱性の高い場所で使用する**  
周囲のものが変色や変形したり、発火・火災の原因となります。

## 安全上のご注意

### 注意



■電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。



■使用中や使用直後は製品本体や食材に直接触れない

高温になるためやけどの原因となります。



■使用後は必ずお手入れをする

調理くずや脂分が残ったまま再度調理すると発煙・発火の恐れがあります。



■タコ足配線をしない

電圧・電流が定格を超えると、発熱により火災や感電の原因となります。



■製品本体の上に物を載せない

重みで変形したり破損するなど、故障の原因となることがあります。また、載せた物が落下したり倒れたりし、事故や故障の原因となります。



■使用中は本体を移動しない

けがややけどの原因となります。



■使用中は本体から離れない

火災・発火の恐れがあります。



■業務用途として使用しない

過負荷による故障の原因となります。故障した場合、保証期間内であっても保証の対象外となります。

## 廃棄について

■本製品を廃棄する際は、お住まいの自治体の指示に従ってください。

## 免責事項

■地震・雷・風水害などの災害、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

■取扱説明書の記載内容を守らない事により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

■製品の使用に伴って関連装置が故障した場合、当社は一切の責任を負いません。

## はじめてご使用いただく前に

### ■保護材について

製品を保護するため、工場出荷時に本体を緩衝材やビニール袋などで包んでいます。必ずすべての保護材を取り除いてください。

△保護材が残ったまま使用すると、故障・火災の原因となります。

### ■部品について

ポット、ラック、網、拡張リングを食器用洗剤で必ず水洗いしてください。

△食器洗浄機や食器乾燥機はご使用になれません。

### ■本体について

オーブントップ、ベースは乾いた布で拭いてください。

△オーブントップは絶対に水洗いしないでください。故障の原因となります。

### ■調理する時に使用できるもの

▶設定温度以上の耐熱表示のあるアルミホイルやオープン用クッキングシート、食器類。

△耐熱表示があるものでも、調理前に空焼きし、異常がないことを確認し、異常が確認された場合は使用しないでください。

### ■調理する時に使用できないもの

▶布やキッチンペーパー、紙容器など、可燃性が高く、熱風で燃焼する恐れのあるもの。

▶食品用ラップフィルムやプラスチック容器、包装材など、熱風で変形や変質したり、燃焼する恐れのあるもの。

▶陶器やガラスなど、熱風で変形や変質したり、燃焼する恐れのあるもの。

### ■調理できないもの

▶加熱することで異常に膨張し、本製品を破損させる恐れのあるもの。

▶加熱することで固くなり、本製品を破損させる恐れのあるもの。

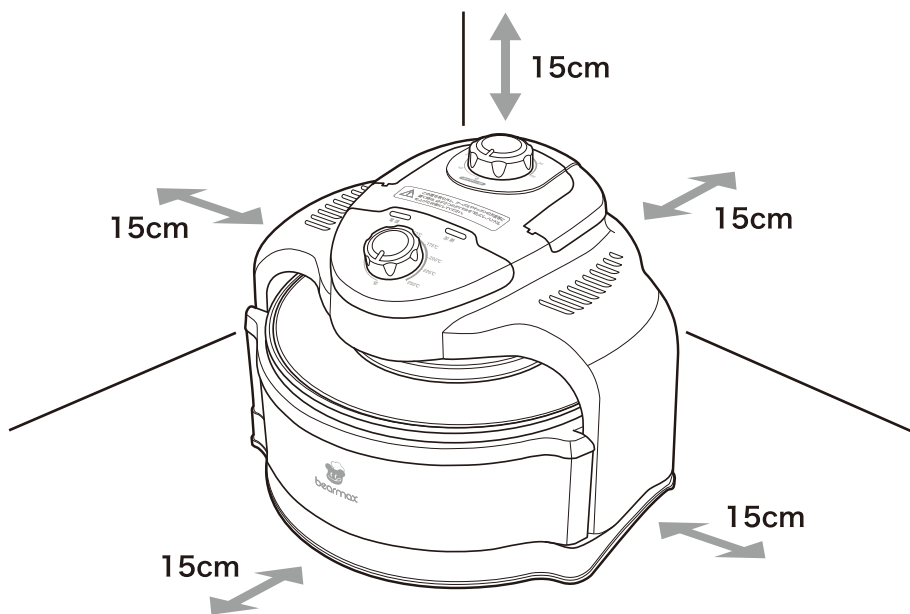
▶加熱すると破裂し、本製品を破損させる恐れのあるもの。

▶加熱することで溶解し、本製品を破損させる恐れのあるもの。

## ○ 準備する

### ■ 本体を設置する

本体を壁や家具から15cm以上、テーブルや台の端から15cm以上離れた水平で安定したところに設置してください。



△製品の周辺は少なくとも15cm以上空けて使用してください。

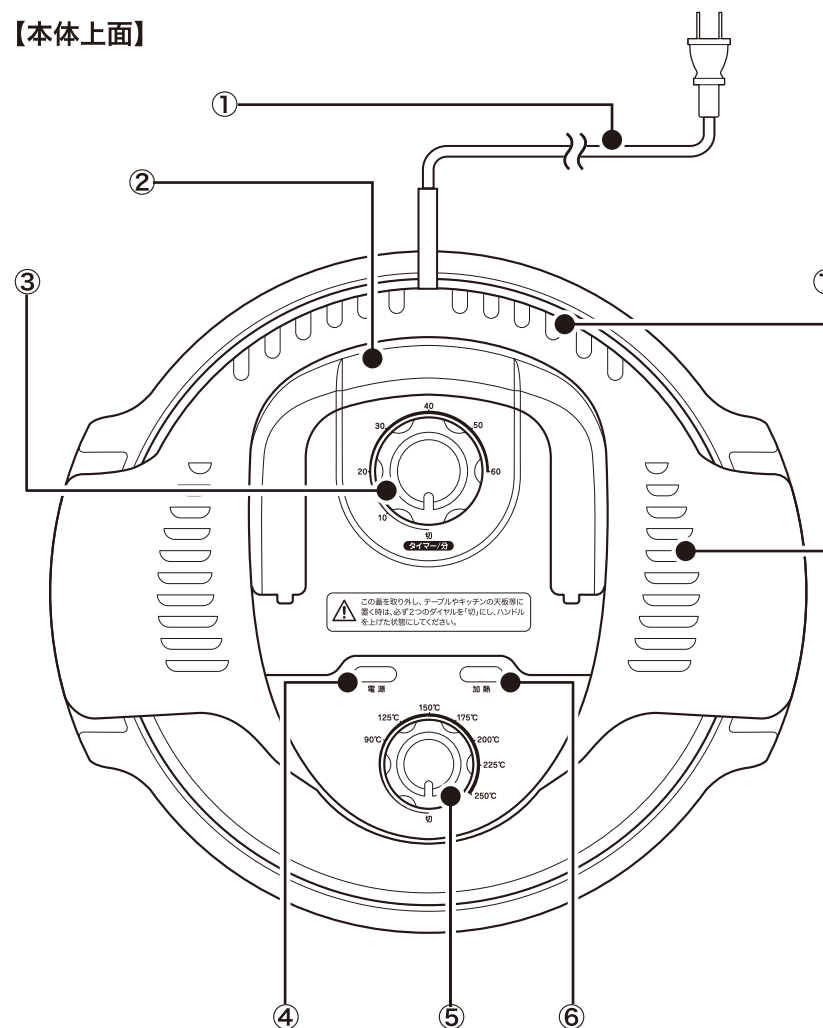
熱により、変色、変形、火災の原因となります。

△熱に弱い素材でできている物の上には置かないようにしてください。変色や変形する場合があります。

△カーテンやテーブルクロスなどで本体を覆わないでください。火災の原因となります。

## ○ 各部の名称

### 【本体上面】



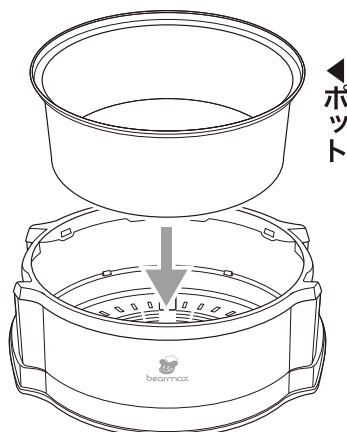
- ①電源コード ②安全ハンドル ③タイマーダイヤル ④電源ランプ  
⑤温度調整ダイヤル ⑥加熱ランプ ⑦放熱口

## 調理する

この項では、調理に際した基本的な機器の操作手順を記しています。  
詳しい調理方法は別冊のレシピブックを参考にしてください。

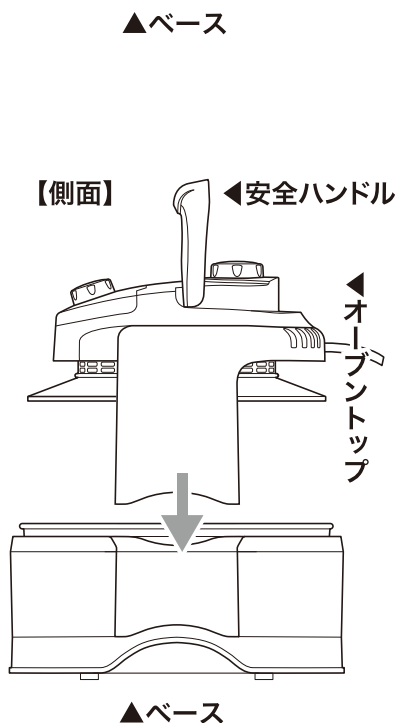
### 1 ベースにポットをセットします。

※ポットは水平になる様にセットしてください。



### 2 ポットの中に適切な量の食材を入れます。

※料理、調理方法、食材の量・大きさによって適宜、**ラック**、**網**、**拡張リング**をセットしてください。

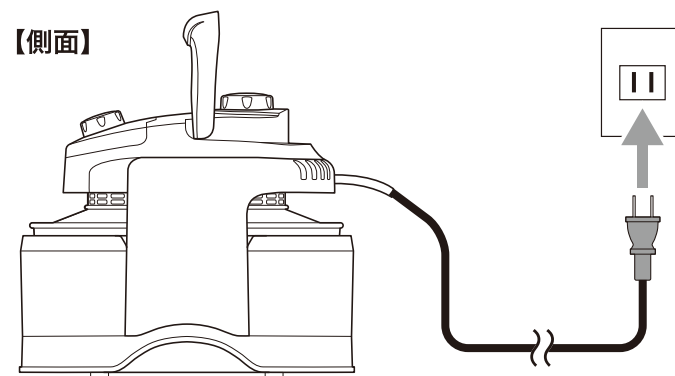


### 3 安全ハンドルを上げて持ち、ベースにオーブントップをセットします。

※オーブントップはベースのくぼみにしっかりとはめ込んでください。

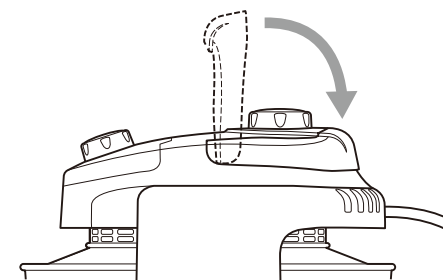
※食材がオーブントップに接触しない様にご注意ください。

### 4 電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。



### 5 安全ハンドルを下げます。

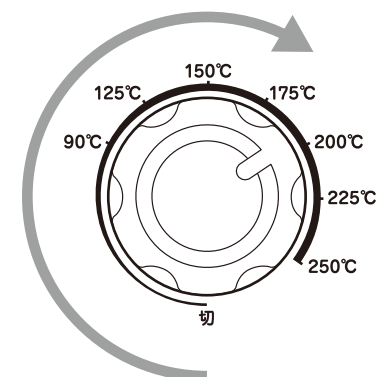
※下げないと電源が入りません。



### 6 温度調整ダイヤルを回して、ご希望の温度に設定します。

※設定できる温度は**90~250℃**です。

※90℃以下に設定してもヒーターは加熱しません。

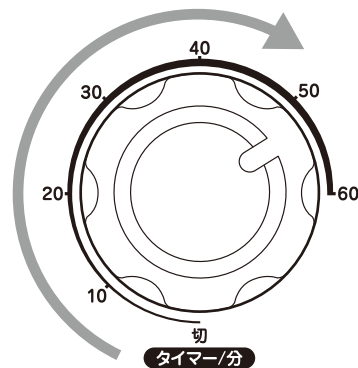




## 調理する

**7 タイマーダイヤル**を回して、ご希望の時間に設定します。

※10分以内に設定する場合は、一度10分以上回してから設定したい時間に戻してください。



**8 電源ランプ**が赤く、**加熱ランプ**が緑に点灯します。ヒーターが加熱し、調理が始まります。

※内部温度が設定温度に達すると、温度を安定させるために**加熱ランプ**が消灯したり点灯したりしますが、故障ではありません。

**9 タイマーダイヤル**で設定した時間が経過し「切」の位置になると「チーン」という音が鳴りヒーターが加熱を止め、**電源ランプ**と**加熱ランプ**が消灯します。

※途中で調理を止めたい場合は**タイマーダイヤル**を「切」まで戻してください。

**10 オープントップ**を外し、仕上がりを確認します。

※**オープントップ**を外す際は、安全ハンドルを上げ、**温度調整ダイヤル**と**タイマーダイヤル**が「切」の位置になっている事を確認してください。

※調理が終わったばかりの**オープントップ**は熱を持っていますので、熱に弱い物や紙類の上に置かないでください。変形や変質、火災の恐れがあります。

**11 出来上がったら**、料理を**ポット**から取り出し、盛り付けます。

※本体を移動する際は十分に冷ましてから行ってください。

## 拡張リングの使い方

ポットに入りきらない量の食材や、ポットの深さより高い食材などを調理する場合は、**拡張リング**を使用してください。

**1 ベース**にセットされた**ポット**のフチの内側に**拡張リング**をはめ込みます。

※**拡張リング**には上下があります。内側のマークが△の位置になっているのが正しい状態です。  
※**拡張リング**は水平になる様にしっかりとセットしてください。

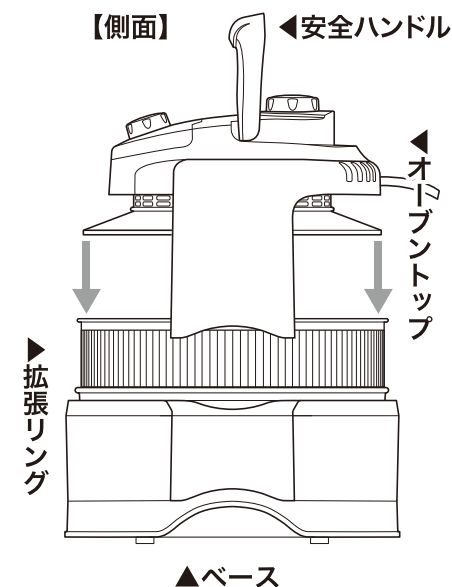


**2 ポット**の中に適切な量の食材を入れます。

※食材が**オープントップ**に接触しない様にご注意ください。

**3 安全ハンドル**を上げて持ち、**拡張リング**のフチの内側に**オープントップ**をはめ込みます。

※**オープントップ**は水平になる様にしっかりとセットしてください。



## ○お手入れについて

本製品は食材に直接触れる調理器具となりますので、使用後は必ずお手入れをし、常に清潔な状態を保ってください。

- お手入れは必ず電源コードのプラグをコンセントから抜き、本体を十分に冷ましてから行ってください。
- オーブントップ、ベースの汚れ**は、柔らかい布で軽くふき取ってください。  
△**オーブントップ**は絶対に水洗いしないでください。
- オーブントップのひどい汚れとベース内部の汚れ**は、柔らかい布を水にひたし、よく絞ってから拭き取ってください。
- ポット、ラック、網、拡張リングの汚れ**は、**ベース**から取り外した状態で食器用洗剤を使用してスポンジやブラシなどで洗ってください。  
△**ポット**はフッ素コーティングされていますので、金属製のタワシやクレンザー等、研磨性の高いものは使用しないでください。  
△化学ぞうきんや強い洗剤、ベンジンやシンナー等の溶剤は使用しないでください。変色・変形の恐れがあります。  
△食器洗浄機や食器乾燥機を使用することはできません。
- 長時間使用しない場合は、洗ってから十分に乾かし、高温多湿を避けて保存してください。

## ○部品・付属品について

破損や長期使用における経年劣化、紛失等の理由で部品・付属品をお求めのお客様のために以下のものを販売しております。

●ポット ●ラック ●網 ●拡張リング ●取扱説明書 ●レシピブック

お求めの際は下記までお問合せください。

【株式会社クマザキエム】 TEL：045-473-0002

【直販サイト】 <http://www.bearmax.jp>

## ○故障かな?と思ったら

故障かな?と思った時は、もう一度下記内容をご確認ください。  
問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、保証書にある発売元へお問い合わせください。

現象	確認事項・対処法
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶電源コードのプラグがしっかりとコンセントに差し込まれているか確認してください。</li> <li>▶安全ハンドルが上がっていないか確認してください。</li> <li>▶タイマーダイヤルが「切」になっていないか確認してください。</li> <li>▶温度調整ダイヤルが「切」になっていないか確認してください。</li> </ul>
食材が十分に調理されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶調理温度の設定が低くなっていないか確認してください。低い場合は別冊のレシピブックを参照の上、適切な温度まで上げてください。</li> <li>▶調理時間の設定が短くないか確認してください。低い場合は別冊のレシピブックを参照の上、適切な時間に設定してください。</li> </ul>
食材が均一に調理されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶食材を適切な大きさ・分量に調整してから調理してください。</li> <li>▶ポット内の食材の配置を見直してください。</li> </ul>
焦げた匂いがする	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶食材がヒーター部に直接触れていないか確認してください。触れていた場合は電源を「切」の状態にして、食材を取り出してください。ヒーターに食材が付着した場合は、本体を十分に冷ましてから取り除いてください。</li> </ul>
煙が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶故障の恐れがあります。煙が出たらすぐに使用を止め、電源を「切」の状態にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。</li> </ul>